



湖南省疾病预防控制中心

Hunan provincial Center for Disease Control and Prevention

## 冬がやってきた！ H5N6 等インフルエンザに注意を

湖南省疾控中心 www.hncdc.com 2016-11-21

来源：湖南省疾控中心

### H5N6 ウィルスとは？

冬から春にかけては鳥インフルエンザのピーク期となるが、**H5N6** ウィルスと **H7N9** ウィルス、**H5N1** ウィルスなどは全て鳥インフルエンザウィルスに属している。**H5N6** は、鳥インフルエンザの一種の亜型で、ウィルスの感染源は鳥類、家禽に対しては高病原性を持つが、ヒトへの感染は偶発的なものであり、持続的なヒト～ヒト感染のエビデンスは未だにない。

### ヒト感染 H5N6 ウィルスの主な症状は？

ヒト感染 **H5N6** ウィルスの発症後は、その症状がその他の鳥インフルエンザと類似しており、主要なインフルエンザ症状には、発熱（**38** 度以上、**39～40** 度に達することもある）や、咳、のどの痛み、筋肉痛、鼻づまり、涙など全身の症状があげられるが、もし速やかに治療をしないと、重症肺炎になり、酷くなると呼吸衰弱や多臓器不全或いは死亡することになる。

### どのようにしてヒトが H5N6 ウィルスに感染？

ほかの型の鳥インフルエンザと類似しているが、**H5N6** ウィルスを持った鳥類やその分泌物、排泄物などが感染源となる。人類は、近距離でウィルス感染した鳥（活禽及び病死鳥）或いはその分泌物や排泄物に接触することで感染するが、ヒトヒト間の感染力は大変低い。専門家たちは、現段階ではこのウィルスがヒトに感染したり伝播させたりするリスクはかなり低いと判断している。

### どのようなヒトが H5N6 ウィルス感染防御に重点を置かねばならない？

活禽と近距離で接触する人々はかなり注意を払うことが必要だ。鳥類の養殖や販売、屠殺或いは加工に従事する人たち、老人や児童及び長期の病気を持つ人などの抵抗力が弱い人たちは、一旦感染してしまうと重篤な症状が出やすくなるので、よりいっそう注意が必要となる。

その他タイプの鳥インフルエンザと同様に、**H5N6** インフルエンザもまた予防管理は可能であり恐れることはなく、湖南省 CDC は、以下の数項目を実行すれば、鳥インフルエンザ感染を有効に回避することができる。

1. 個人の衛生に注意すること： 手洗いの励行、特に鳥類に触れた場合には速やか且つ徹底的に手を洗うこと；室内の換気をし、毎週塩素系消毒剤で室内環境を整える、鳥インフルエンザウィルスは熱に弱く、**100** 度下では **1** 分で不活化する。乾燥や紫外線照射、消毒液の常用に対しては非常に敏感である； 合理的な栄養を保ち、十分なす移民と休息をとり、体を鍛えて抵抗力を高めること。
2. 感染源への接触に注意すること： 極力活禽や病死した鳥、その分泌物や排泄物には触れないこと。鶏肉や卵を食用する際には十分に熱を通すこと、絶対に病死したニワトリやカモ、アヒル等の鳥類をたべないこと、生ものと加熱物は分けて処理をすること。手指に怪我をしていて肉類の処理をする場合には手袋をはめること。
3. 速やかに医師にかかるように注意すること： もしくしゃみや咳など気道感染症状が現れた場合には、ティッシュやハンカチで口鼻を押さえ、他人への感染を防止すること； 発熱や咳、のどの痛み、全身の不快感などの症状が現れた場合、マスクをすること； 鳥類に接触したことがあったり症状が悪化した場合には、マスクを着用して速やかに病院の発熱外来にかかり、医師に対して最近の鳥類との接触歴についてそれを告げること。

<http://www.hncdc.com/Article/ShowArticle.asp?ArticleID=8845>

..... 以下は中国語原文 .....

### 冬季来临，警惕 H5N6 等流感

湖南省疾控中心 www.hncdc.com 2016-11-21

来源：湖南省疾控中心

---

## 什么是 H5N6 病毒？

冬春季是禽流感的高发时节，H5N6 病毒与 H7N9 病毒、H5N1 病毒等都属于禽流感病毒。H5N6 是禽流感病毒的一种亚型，病毒的来源是禽类，对家禽具有高致病性，但感染人类属偶发个案，尚无持续的人传人证据。

## 人感染 H5N6 病毒的主要症状有哪些呢？

人感染 H5N6 病毒发病后，其症状和其它禽流感类似，主要是流感样症状，如发热（38℃以上，可高达 39℃～40℃）、咳嗽、咽痛、肌肉痛、鼻塞、流涕等全身症状，如不及时治疗，还可能出现重症肺炎，进而呼吸衰竭、多器官衰竭或死亡。

## 那人类为何会感染 H5N6 病毒？

和其它类型的禽流感类似，携带 H5N6 病毒的禽类及其分泌物、排泄物是传染源。人类通过近距离接触染病的禽鸟（活禽及死禽）或其分泌物、排泄物而感染，而人与人之间的传播能力十分低。专家研判认为，现阶段该病毒导致人感染和传播的风险较低。

## 哪些人要重点防范 H5N6 病毒呢？

与活禽有近距离接触的人士要高度警惕，如从事禽类养殖、销售、宰杀或加工者，而老人、儿童及长期患病等抵抗力弱者，一旦感染，容易出现严重的症状，也需小心谨慎。

同其它类型的禽流感一样，H5N6 流感也是可防可控不可怕的，湖南省疾控中心温馨提示，做好几点，大家就可有效避免感染禽流感。

- 1、注意个人卫生。勤洗手，尤其是在接触禽类后及时彻底洗手；室内勤通风换气，每周可用含氯消毒剂来清洁室内环境，禽流感病毒不耐热，100℃下一分钟即可灭活，对干燥、紫外线照射及常用消毒液都非常敏感；保证合理的营养，保证充足的睡眠和休息，加强体育锻炼，增强抵抗力。
- 2、注意勿接触传染源。尽量避免接触活禽（或病死禽）及其分泌物和排泄物，食用禽肉蛋时要充分煮熟，切勿食用病死的鸡、鸭、鹅等禽类，生熟食物要分开处理，当手部有破损处理肉类时，建议佩戴手套。
- 3、注意及时就医。如出现打喷嚏、咳嗽等呼吸道感染症状时，要用纸巾、手帕掩盖口鼻，预防感染他人；出现发热、咳嗽、咽痛、全身不适等症状时，应戴上口罩；如近期有禽类接触的情况或者病情加重，应佩戴口罩及时到医院发热门诊就医，并告之医生近期禽类接触史。